

ishoken gallery



ishoken

www.city.tajimi.lg.jp/ishoken/

Yuichi Yanai  
柳井友一



2018年9月9日(日)  
— 11月11日(日)


Open 9:00-17:00 入場無料 会期中無休

多治見市陶磁器意匠研究所

〒507-0803 岐阜県多治見市美坂町2-77

Tel.0572-22-4731 Fax.0572-25-0983

Email:ishoken-jinzai@city.tajimi.lg.jp

 多治見市陶磁器意匠研究所

vol.  
07

Photographer: photoworks tanaka (Yoshinori Tanaka)

# 柳井友一

Yuichi Yanai

2018年9月9日(日) - 11月11日(日)

vol. 07

ishoken gallery

「論理は所詮、論理への愛である。生きている人間への愛ではない。」などとベタな小説の一節を思い出す。

意匠研で講師を依頼された時の事である。柳井さんが卒業制作で「シャンデリアを作る」と言う。私は、焼き物で作る意味を問いかけた。「土と陶へのプロセス」が先にあればシャンデリアは発想しない。シャンデリアが先にあれば陶を選ばないだろうと、素材へのアプローチの仕方について問いかけたのである。それでも彼は陶でシャンデリアを作り、そして卒業制作賞を取った。それは圧倒的な迫力と存在感を持ち、間違いなく最高賞にふさわしい堂々としたものであった。

私は若き日に、走泥社の同人たちの陶による立体造形作品に心を揺さぶられ陶芸の道を選んだ。そして走泥社の重鎮であった熊倉順吉に勧められ、意匠研の職員となった。熊倉先生の「土と火によって生まれ出る陶器の宿命的姿に、可能性と不可知性を求める態度」との言葉に自分を見出し、支えられ、保守的な美濃の地でラディカルに突っ張って制作してきた。大学に転職してさらに過激にやきものの宿命的姿だけを見つめる授業をした。

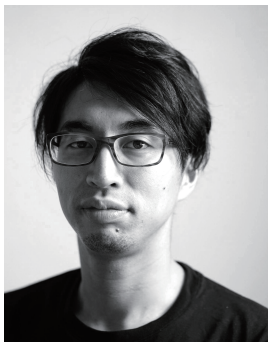
数年が過ぎ、私は縁あって意匠研に戻り資料室であのシャンデリアをたびたび見ることとなった。そして熊倉先生の「ああいうものを作るなら土でなくともよい」と言う批判に「もしあなたがそういう思考を起こした瞬間、あなたは一步後退したのだ」とのもう一つの言葉を思い出して苦笑いしている。

熊倉先生の制作の論理と姿勢は、私にとっては矛盾であったが、人間熊倉順吉にとっては正当だったかもしれないとの思いに駆られ、知識を得、経験を積み重ねるうちにいつの間にか私自身が保守的な硬直した物の見方になったのではないのかとところが騒ぐ。しかし、それでもまだ私は納得しきれない。

柳井さん。保守的になり下がり、過去の価値観を振りかざす私を、柳井さんの新しい造形論で打ち砕いてくれませんか。デザインと素材、そして表現の現在性を柳井さんのその抜群のデザインセンスと造形力で切り開き、新しい陶磁器のデザインのあり方を指し示してほしいのです。

若い後輩への指針となる講義を期待しています。

多治見市陶磁器意匠研究所 所長 中島 晴美



柳井友一 Yuichi Yanai

1983年 島根県に生まれる  
2005年 金沢美術工芸大学製品デザイン専攻 卒業  
2005～2010年 株式会社 JVCケンウッド・デザインに勤務  
2012年 多治見市陶磁器意匠研究所 修了  
2015年 金沢卯辰山工芸工房 修了  
現在 secca inc. に参画

## 賞歴

2018年 第26回テーブルウェアフェスティバル暮らしを彩る器展  
Tableware Award 2018 最優秀賞・東京都知事賞  
2017年 第11回国際陶磁器展美濃 銀賞  
2014年 第10回国際陶磁器展美濃 陶磁器デザイン部門 金賞  
2013年 第8回韓国清州国際工芸コンペティション 銀賞  
テーブルウェア・フェスティバル2013 プロフェッショナル部門 大賞・経済産業大臣賞  
2011年 第9回国際陶磁器展美濃 陶磁器デザイン部門 金賞

## [関連催事関係情報]

### □ 柳井友一公開特別講義

2018年9月9日(日) 13:30-15:00 聴講無料 定員50名  
会場 多治見市陶磁器意匠研究所 講義室  
※ 研究生の授業である特別講義を一般公開します。

### □ 多治見市陶磁器意匠研究所 オープンキャンパス2018

2018年9月22日(土)・23日(日) 9:00-16:00 参加無料  
会場 多治見市陶磁器意匠研究所

- 卒業生による特別実習(授業)体験 [板橋廣美特別実習、松永圭太特別実習]【要申込】
- 研修課程説明会【要申込】
- 所内施設見学
- 職員によるワークショップ [石塚晋一、駒井正人、土井洋佑、山下奈穂]
- セラミックスラボ前期制作展
- ishoken gallery vol.07 柳井友一展

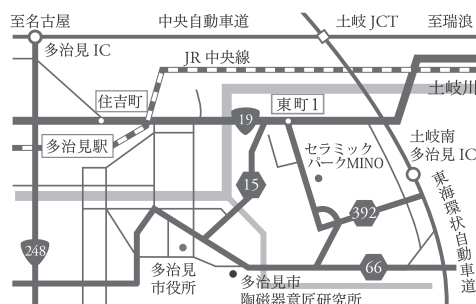
※ お申し込みや詳細についてはお気軽にお問い合わせ下さい。随時見学も受け付けています。

申込先 多治見市陶磁器意匠研究所 人育成・デザイン支援グループ  
Tel. 0572-22-4731 Fax. 0572-25-0983  
Email: ishoken-jinzai@city.tajimi.lg.jp

### ■ 多治見市陶磁器意匠研究所 セラミックスラボ前期制作展

■ 多治見市文化財保護センター×多治見市陶磁器意匠研究所 連携企画展  
多治見のやきもの vol.1 滝呂

会期 2018年9月9日(日)-11月11日(日) 9:00-17:00  
会場 多治見市陶磁器意匠研究所 入場無料 会期中無休



ishoken

多治見市陶磁器意匠研究所 〒507-0803 岐阜県多治見市美坂町2-77 <http://www.city.tajimi.lg.jp/ishoken/> 多治見市陶磁器意匠研究所